
真夜中のハーモニカ

龍源寺直介

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

真夜中のハーモニカ

【Nコード】

N1446V

【作者名】

龍源寺直介

【あらすじ】

真夜中のハーモニカの小話

それほど遠くない冬 机にむかつていられなくて

歩道橋まで走った 凍えるような真夜中に

階段をのぼると 踊り場で火を点けた未成年

嗚咽のような煙を吐き出す 煙と消えたい

ニコチンで神経を焼くと 血液は攪拌され

軽くなった日常が 苦痛だったよ激情が

銃剣みたいに凍てついた 銀色のハーモニカ

歩道橋の最上段で 口にくわえる雑食動物

鉄の匂いは血の匂い ハーモニカは女の血

くわえたて吹いた 痛切な音しかなかった

午前二時 長距離トラックをながめては

吹き流れた 自由で稚拙なメロディが

痛切だったなにもかも 世界に格好をつけた

吹きおわると 男の生理痛

そして横になつてから 天空の星をみつめた

流れ星がみえたなら わずかでもきらめいたら

やり直そうと思った 潔白の人生を

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1446v/>

真夜中のハーモニカ

2011年10月8日16時52分発行